

データマネジメントソリューション部会 活動報告

データマネジメントソリューション部会長 伊藤 幸司

DMS部会の活動方針



- データを管理する上で生起する様々な問題をストレージ技術の観点から取り上げ、新たなソリューションを調査、紹介することでストレージ業界に携わる技術者の知識向上の貢献することを目的としてます。
- テーマに応じた分科会や他団体様との協業により、データマネジメントの手法、技術、製品を掘り下げ、情報を共有し提供します。
- TechForum データマネージメント観点での勉強会(セミナー)を通して知識の共有・深堀を実践していく。

DMS部会の活動報告



- TechForum開催について
 - 本年度は「仮想化ストレージ」について考えると題して何回か勉強会を行っています。(JDSF会員会社の社員、JDSF特別会員、JDSF個人会員向け)
 - 第1回 2014年6月24日(火) 『ディスクバックアップの様々な手法とそのメリット』 株式会社シマンテック 星野 隆義様
 - 第2回 2014年9月24日(水) 『クラウド基盤に求められるデータ管理機能とネットアップの方向性』 ネットアップ株式会社 大西 宏和様
 - 第3回 2014年11月26日(水)
 『Software Defined Storageで実現する次世代ストレージ基盤』
 日本アイ・ビー・エム株式会社 竹田 千恵様



DMS部会の活動報告(案内)



■ 第4回

◆日 時:2015年2月20日(金) 15:00~17:30(14:30受付開始)

◆場 所:EMCジャパン株式会社 本社 セミナールーム

〒151-0053 渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー20F

『ITの変革を加速するEMCのSoftware Defined Storage戦略と製品(ViPR)の紹介』 EMCジャパン株式会社 竹内 博史様、平原 一雄様

概要

モバイルデバイスやビッグデータをより活用するITの「第3のプラットフォーム」への変革が迫られるなか、多種多様なストレージのニーズに迅速に対応できるSoftware Defined Storage (SDS) がより重要性を増しています。

EMCではSDS製品ポートフォリオの中心としてViPRをいち早く市場に投入することで、SDSが多くの顧客にとってより現実的でメリットが大きいソリューションであること実証しようとしています。 今回は、EMCのSDS戦略やポートフォリオやViPRのアーキテクチャ詳細やデモを紹介します。

申込先

https://secure01.red.shared-server.net/www.jdsf.gr.jp/form2/mail.cgi?id=d220

TechForum2014の様子





第1回の様子



第2回の様子



第3回の様子